

制作会社チェック

ソフトによっては発売元と制作会社が違う場合があるのでチェック。意外に大事です

たとえば、もとの書籍教材が名作と名高くても、その教材をゲームにする開発元に人がいなかったり予算がなかったり時間がなかったりするとDSソフトとしては微妙な出来に終わることもある **かもしれない**ので。

開発する会社にもそのまた下請けとかあるかもしれないけど、そのへんは、ざっとで。

[任天堂](#)

[IEインスティテュート](#)

[インテリジェントシステムズ](#)

[学研](#)

[グッドフィール](#)

[ジュピター](#)

[学研インデックス](#)

[パオン](#)

[セガ](#)

[D3パブリッシャー](#)

[インターチャネル・ホロン](#)

[ディンプル](#)

[任天堂](#)

「えいご濱け」「もっと英語濱け」開発

- DSのハードーホルダー
- 鬼の作り込み
- 基本全年齢、全方位向け

[IEインスティテュート](#)

「もっとTOEIC&TEST DSトレーニング」「NEW 英単語ターゲット1900DS」「英文多読DS」ほか多数

- 略してIE
- 学習ソフトに特化
- DSでの開発も長いので順調にスキルアップ？
- 発売ソフトの量が多いのでハズレも多い

インテリジェントシステムズ

「聞く!書く!ことばをふやす!はじめてのえいごトレーニング」他、ベネッセはじめてシリーズ
開発

略してIS

- 任天堂発売のソフトを多く手がける老舗。ファイアーエムブレムシリーズ、ファミコンウォーズシリーズ等。
- 本社は京都の、任天堂の敷地内にある。
- そんなこんなで「準任天堂」扱い。
- 制作会社向けの「開発支援ツール」などの開発もしている、芸域の広い会社。

学研

「新TOEICテスト完全攻略」「えいご三昧DS」ほか

- 学習教材と教育事業の老舗
- DSでのゲーム制作ノウハウは、現在積み重ね中

グッドフィール

「エイタンザムライ DS」シリーズ開発

- 神戸に本社がある
- 専務の蛭子悦延氏は「がんばれゴエモン」シリーズのエビス丸のモデル、社長はそのプログラマー
- つまり元コナミ組
- 任天堂発売の「ワリオランドシェイク」「毛糸のカービィ」作った所

ジュピター

「えいごで旅する リトル・チャロ」開発

- 京都に本社がある
- ディズニー「スペクトロブスシリーズ」スクエニ「すばらしきこのせかい」を作った所

学研インデックス

「英検王」シリーズ、「スヌーピーといっしょにDS英語レッスン」ほか

- 学研と、インデックス（いわゆる新興IT企業）の合併会社。学研グループの系列子会社ではない
- 本社は世田谷、インターチャネルと同ビル同フロアにある

パオン

「NEW HORIZON English Course DS」シリーズ開発

- 仙台にも開発部があるちょっと変わった会社
- ファミコン時代からのゲーム開発老舗
- DSで「ヘラクレスの栄光」(RPG/任天堂発売)作った所

セガ

「ゾンビ式 英語力蘇生術 ENGLISH OF THE DEAD」

- セガはセガ。

D3パブリッシャー

「SIMPLE DSシリーズVol.19 やればできる! THE マイクロステップ 技術で覚える英単語」「アルクで学ぶ! TOEICfiテスト」

-

インターチャネル・ホロン

「アルクの10分間英語マスター」シリーズ

- 現在の正式名は「株式会社インターチャネル」
- 元々はNECビッグロープ系列。今はインデックス傘下。携帯ゲームなど細かく色々と開発しているが細かすぎて (ry
- 本社は世田谷、学研インデックスと同ビル同フロアにある

ディンプル

「英語を食べる不思議な生き物 Marsh」開発

- 格ゲー等を制作する「ディンプス」と名前も規模も似ていてややこしい
- 多数のDSソフトを作った会社だったが2010年に会社を整理。
- 姉妹会社である別メーカーが存続しており、DSゲームのサポートはそちらで継続して行っている。
